

「^{うま}美し国おこし・三重」や 企業会計決算などについて議論

会期を平成20年9月16日から12月19日までとする、第2回定例会が始まりました。

平成19年度企業会計決算、平成20年度一般会計補正予算、「^{うま}美し国おこし・三重」三重県基本計画の策定についての審査など、右の日程で議論を行いました。



9月	16日	本会議	議案18件・認定議案4件上程
	19日	本会議	代表質問(3名)
	25日	本会議	一般質問(5名)
	29日	本会議	一般質問(4名)、議案1件追加上程
10月	1日	本会議	一般質問(4名)、議案に関する質疑(4名)、人事同意議案1件追加上程・同意
		政策総務常任委員会	議案審査方法の協議
	2日	予算決算常任委員会	所管事項の調査、企業会計決算の審査
	3~8日	各常任委員会・分科会	議案等の審査、所管事項の調査
	14日	予算決算常任委員会	所管事項の調査、企業会計決算等議案の審査
	17日	政策総務常任委員会	公聴会公述人の選定
	20日	本会議	議案17件可決、認定議案4件可決、人事同意議案1件追加上程・同意、請願8件採択・1件不採択、意見書14件可決、認定議案12件追加上程
		予算決算常任委員会	一般会計・特別会計決算の審査
	22日	政策総務常任委員会	公聴会、参考人招致
	27~28日	予算決算常任委員会	当初予算の考え方の調査
	27日	教育警察常任委員会	所管事項の調査
	28日	政策総務常任委員会	議案の審査
	30日	予算決算常任委員会	一般会計・特別会計決算の審査(総括質疑)、議案の審査
本会議		議案1件修正可決、議案2件追加上程・1件可決	

代表質問

自立・持続可能な
地域産業の振興

舟橋 裕幸 議員
(新政みえ/津市選出)

問 農業について、県は積極的かつ総合的施策を進めるべきです。三重県の特性を活かした農業振興のバイブルとして、基本条例か基本方針を作り、生産だけでなく流通、消費、食育に至る方針を樹立すべきではないでしょうか。

また、原油の高騰や原材料費の値上げなどで、建設・土木関係業種は厳しい状況にあります。低入札価格調査制度や最低制限価格制度の早期見直し、試行している総合評価方式の対象金額の引き下げをすべきと考えます。

答 農業振興の条例や方針の策定は、他道府県の見極め、生産者、消費者などの意見もいただきながら、しっかり議論していきたいと考えています。

低入札価格調査制度は、現在算定方法の見直し作業を進

めており、最低制限価格制度についても同様に見直しを進めます。また、総合評価方式は、対象金額を引き下げるとさらなる試行の拡大に取り組んでいきます。



大豆の収穫

その他の質問事項
○知事の政治姿勢 ほか

地球温暖化とエネルギー対策

永田 正巳 議員
(自民・無所属議員団/四日市市選出)

問 温室効果ガス排出量の削減のため、国では「低炭素社会づくり行動計画」が示されました。その政策の柱に、「二酸化炭素を出さない電源の割合を増やすこと」があり、太陽光・風力などの新エネルギーを推進すべきと考えます。

しかし、自然の状況に左右され、量にも限りがあるためコストも高く、政策の中核に据えることは非現実的と考えます。また、諸外国では原子力の必

文中の傍線部分については、6ページに用語解説を掲載しております。